

## 令和元年度「学びに向かう学校」づくり生徒推進フォーラム

【目的】「中学校学力向上対策3つの提言」推進重点校の生徒等が一堂に会し、各学校の生徒による「学びに向かう学校」づくりの取組について発表・協議をすることで、県内の中学校の取組の一層の充実を図るとともに、協議会の成果を発信することで、県内の中学校（義務教育学校後期課程を含む）の「学びに向かう学校」づくりを推進する。

【主催】大分県教育委員会

【期日】令和元年8月2日（金）13：30～16：10

【場所】別府ビーコンプラザ レセプションホール

【参加校】中津市立中津中学校                      杵築市立宗近中学校                      別府市立朝日中学校  
大分市立大在中学校                      大分市立東陽中学校                      臼杵市立西中学校  
佐伯市立佐伯城南中学校                      豊後大野市立三重中学校                      日田市立北部中学校

【内容】

### （1）開会行事

大分県教育委員会挨拶      大分県教育庁義務教育課参事      武野 太

<要旨>

- 「学びに向かう学校」づくりの平成27年から取組の経過を説明。これまで積み重ねた先輩方の取組を参考にしてぜひ継続してほしい。
- 「学びに向かう力」とは、
  - ・いろいろなことに興味関心をもって学習しようとする意欲
  - ・集中して物事に取り組んだり、継続して取り組んだりする集中力や持続力
  - ・自分や学校の目標達成のためにみんなで協力する力
- 「学びに向かう力」を高めるために必要なことは、
  - ・規律のある落ち着いた学習集団
  - ・居心地が良く、過ごしやすく、話しやすいといった安心できる教室
  - ・学校全体が学びに向かおうとする一体感のある学校
- 平成31年度全国学力・学習状況調査 結果より
  - ・「物事を最後までやり遂げてうれしかったことがありますか」、「難しいことでも失敗を恐れずに挑戦していますか」「学校の規則を守っていますか」「国語の授業の内容はよく分かりますか」等の質問に対する肯定的な回答の割合が平成21年に比べると伸びている。
  - ・数学は初めて全国平均を上回ったが、英語は全国平均を下回った。
- 皆さんに期待すること
  - ・志を同じにする仲間との新しい出会いを大切にしてほしい。
  - ・協議テーマ「自校に取り入れたい取組、他校に紹介したい取組」について話し合う中で、「自らの学校をさらに良くするために何ができるか」という課題を解決するための参考にしてほしい。さらに、どのようにすれば自分の学校の全校生徒に伝えれば良いかという伝える方法もあわせて今後考えてほしい。

(2) 「3つの提言」推進重点校の代表生徒による発表（ポスターセッション）

各校が作成したポスター等



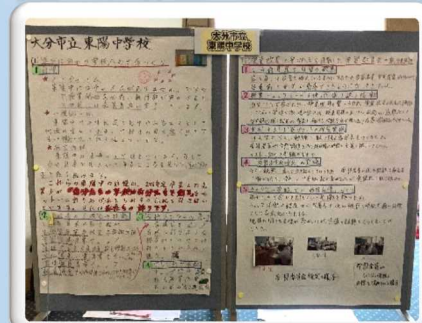
別府市立朝日中学校



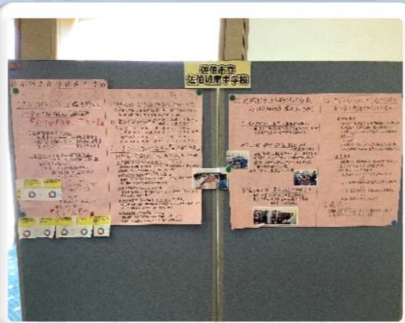
中津市立中津中学校



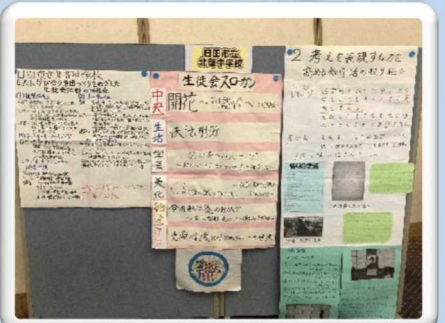
大分市立大在中学校



大分市立東陽中学校



佐伯市立佐伯城南中学校



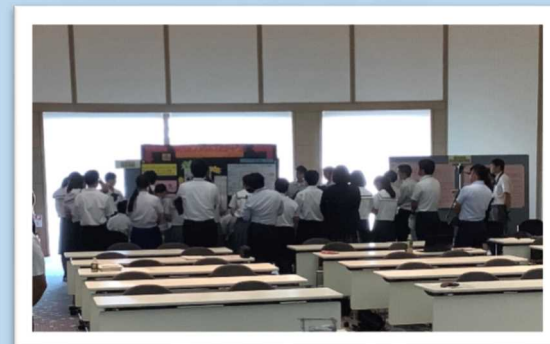
日田市立北部中学校



豊後大野市立三重中学校



臼杵市立西中学校

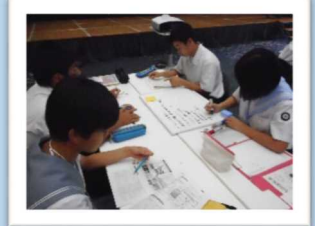


説明を熱心に聴く生徒たち



### (3) グループ協議

#### テーマ「自校に取り入れたい取組、他校に紹介したい取組」



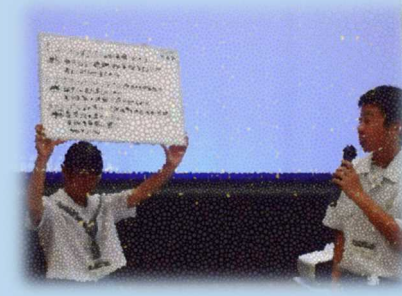
1. ノータイム (十津川高等学校)  
 (理由) 自分たちで時間を磨きに意識することによって、考えが行動できるから。  
 2. アクティブリスニング (七ヶ浜高等学校)  
 (理由) 話し手の方向をなくして、発言内容の理解を深めるから。  
 3. イングリッシュカフェ (佐伯市佐伯南中学校)  
 (理由) 英会話の苦手をなくし、英会話を身近に感じられるから。

B班 N班  
 1. 意見箱 (佐伯城南中学校)  
 普段質問できない事を聞けるから。  
 2. 授業評価 (日田市立北部中学校)  
 先生からのコメントがもらえる。生徒が自覚しやすくなる。  
 3. 質問教室 (三重中学校)  
 授業で聞けない所を聞けるから。

I班  
 1. 質問教室 (豊後大野市立 三重中学校)  
 誰でも気軽に質問ができる。  
 2. ノータイム (大分市立東陽中学校)  
 時間の意識がでやすいから。  
 3. ネットワーク (日田市立北部中学校)  
 ネットをやりやすく、学習に取り組める。

K. 短学活 (日田市立北部中学校)  
 他のクラスと学活を比べることで、見直すことができる。  
 ・ ロックオン (豊後大野 三重中学校)  
 今年でついでに生徒が活躍できると思った。  
 ・ 卒業生創り宣言 (東中)  
 ネットをやりやすく、学習に取り組める。  
 ・ 明日のLIMADAY (真田中学校)  
 表に書いた通り、授業がわかるから。

### (4) 全体交流



## (5) 閉会行事（振り返り）

### 【生徒の振り返りから】

今日の「学びに向かう学校づくり」で、ぼくは、他の中学校で行っている取り組みをたくさん知ることができました。「こんな取り組みはじめてみる」ということもあれば、「この取り組みはぼくの中学校でもやっているな」ということなど様々なことを思いました。この会を機にもう一度生徒会で話し合ってみたいなと思いました。交流では他の学校の課題点やいいところを詳しく知れたので良かったです！！



私はスタートする前から緊張でずっと話したり笑ったりしてしまっていたのですが、他校はさすが中学生という感じで静かなところ、練習熱心なところを尊敬したいと感じました。今回、他の市から来ていただいた学校の中で交流するという場を設けていただいたことに感謝です。この活動は続けてほしいです。あと、私の学校でも取り組みたいと思ったものにすべて共通して「見える化」がいいと思いました。具体的には「4S」「レーダーチャート」「ノーメディアDAY」「3・2・1GO」「English salon」などです。